

成田空港の更なる機能強化 環境影響評価方法書
説明会の実施状況等と意見書の提出状況

1. 説明会の実施状況等

方法書説明会を開催した日時	千葉県	<ul style="list-style-type: none"> ・山武市 : 平成 29 年 2 月 5 日 (日) 15:00~16:07 ・成田市 : 平成 29 年 2 月 11 日 (土) 15:00~16:23 ・横芝光町 : 平成 29 年 2 月 12 日 (日) 17:00~18:15 ・芝山町 : 平成 29 年 2 月 25 日 (土) 15:00~16:11 ・多古町 : 平成 29 年 2 月 26 日 (日) 15:00~16:30 		
	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> ・稲敷市 : 平成 29 年 2 月 18 日 (土) 15:00~17:07 ・河内町 : 平成 29 年 2 月 19 日 (日) 14:00~15:18 		
方法書説明会を開催した場所の名称及び所在地	千葉県	<ul style="list-style-type: none"> ・山武市 : 農村環境改善センター (松尾ふれあい館) (山武市松尾町松尾 47-3) ・成田市 : 成田国際文化会館 (成田市土屋 303) ・横芝光町 : 横芝光町文化会館 (山武郡横芝光町横芝 922-1) ・芝山町 : 芝山文化センター (山武郡芝山町小池 973) ・多古町 : 多古町コミュニティプラザ (香取郡多古町多古 2855) 		
	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> ・稲敷市 : あずま生涯学習センター (稲敷市佐原組新田 1596) ・河内町 : 河内町農村環境改善センター (稲敷郡河内町長 3689-1) 		
方法書説明会への参加者の人数	千葉県	<ul style="list-style-type: none"> ・山武市 : 7 名 ・成田市 : 13 名 ・横芝光町 : 13 名 ・芝山町 : 11 名 ・多古町 : 22 名 	計 66 名	合計 98 名
	茨城県	<ul style="list-style-type: none"> ・稲敷市 : 28 名 ・河内町 : 4 名 	計 32 名	
方法書説明会の周知方法	<ul style="list-style-type: none"> ・日刊新聞紙に掲載。(朝日新聞 (千葉版・茨城版)、読売新聞 (千葉版・茨城版)、毎日新聞 (千葉版・茨城版)、産経新聞 (千葉版・茨城版)、日本経済新聞 (首都圏総合版千葉版、北関東版)、東京新聞 (千葉版・茨城版)、千葉日報、茨城新聞) ・成田国際空港株式会社のホームページに掲載。 ・市町 (稲敷市を除く 2 市 4 町) の広報誌に掲載。 ※稲敷市は開催案内を区毎に回覧 			

2. 意見書の提出状況

意見書の受付期間	平成 29 年 1 月 27 日（金）～平成 29 年 3 月 13 日（月） （46 日間）	
意見書の提出件数	8 件	<p>（提出方法）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ F A X : 1 件 ・ メール : 4 件 ・ 郵 送 : 3 件 <p>（提出者の住所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉県成田市 : 2 件 ・ 千葉県香取郡多古町 : 1 件 ・ 千葉県山武市 : 1 件 ・ 千葉県山武郡横芝光町 : 1 件 ・ 千葉縣市川市 : 1 件 ・ 茨城県稲敷市 : 2 件
主な意見の概要	<p>【事業計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間の睡眠障害を防ぐため、開港当初から設けられていた飛行禁止時間帯を厳守すること。 ・ 航空需要の長期的な見通しには不確実性が伴うため、第 3 滑走路新設と B 滑走路北伸を今決めるのは適当ではない。 ・ 地域の人口減少の歯止め策の 1 つとして、空港周辺の各市町と空港、空港と都心のアクセス向上により、2 時間以内で都心に通勤できる地域拡大の検討をお願いしたい。それが駄目な場合は、空港内に鉄道通勤用の駐車場並びに駐輪場の整備をお願いする。 <p>【騒音】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 成田空港の機能強化に飛行時間の延長が言われているが、賛成できない。 ・ 静穏に慣れてきた人々に、これまで以上の騒音を、今まで以上の時間帯に与える影響は、計り知れないと想像できる。 ・ 環境影響評価方法書に、騒音下住民に対する健康調査については一切触れられていない。今回提示された時間の発着を考えた上で、50 万回発着時の基礎となるよう、今年から健康調査を毎年実施して頂きたい。 ・ できる限り広い範囲で飛行して欲しい。同じ航路を短い間隔で飛び続けるのは止めて欲しい。音が脳に蓄積される。 ・ ここに住み続けるしかない。一部の部屋の防音工事をして欲しい。 ・ 騒音対策として内側に窓ガラスを増設するとの話だが、どのくらい効果があるのか。 ・ 小・中学校の授業にも支障がでていることを聞いている。 	

以 上